

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2003-88557

(P2003-88557A)

(43)公開日 平成15年3月25日(2003.3.25)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード*(参考)
A 6 1 G 5/00	5 0 3	A 6 1 G 5/00	5 0 3
	5/04	5/04	5 0 6
B 6 2 J 11/00		B 6 2 J 11/00	E

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願2001-287064(P2001-287064)

(22)出願日 平成13年9月20日(2001.9.20)

(71)出願人 000001052

株式会社クボタ

大阪府大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号

(72)発明者 木村 重則

大阪府堺市石津北町64番地 株式会社クボタ堺製造所内

(72)発明者 三平 恵一

大阪府堺市石津北町64番地 株式会社クボタ堺製造所内

(74)代理人 100107308

弁理士 北村 修一郎

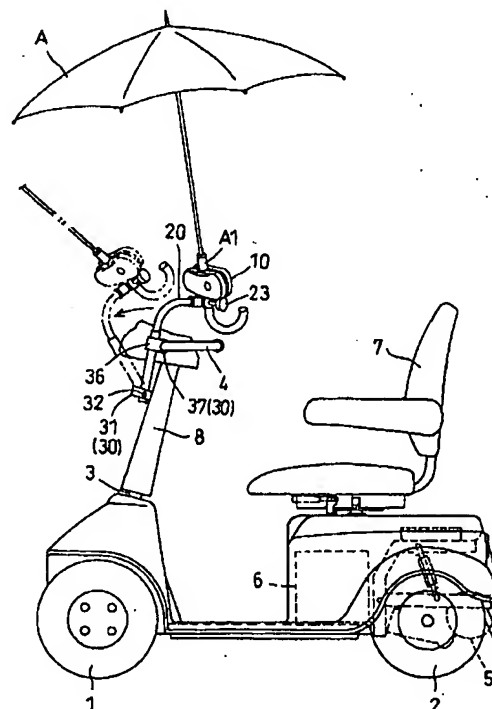
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 小型電動車用の支持装置

(57)【要約】

【課題】 傘やステッキを操縦座席から取出しやすいうに、かつ、操縦者が当たっても破損しにくいように小型電動車に取付けられる支持装置を提供する。

【解決手段】 傘又はステッキをホルダー10によって支持する支持部材20を備えてある。支持部材20の基端部が連結ピン32によって回転自在に連結している取付け部材31を電動車のハンドルカバー8にボルト連結し、保持手段36を備えた取付け部材37を操縦ハンドルバー4に連結して、電動車に取付ける。支持部材20の遊端側を保持手段36に嵌め込むと、支持部材20は使用位置になる。使用位置にある支持部材20に車体後方側から設定値以上の操作力が加わると、支持部材20は保持手段36から外れて車体前方側に回転し、取付け部材31のストッパー部に当接した退避位置になる。



5

6

電動車の正面図

【図3】支持装置を装着し、ステッキを保持させた状態
の小型電動車の側面図

【図4】支持装置の平面図

【図5】ホルダーの平面図

【図6】取付け部材の側面図

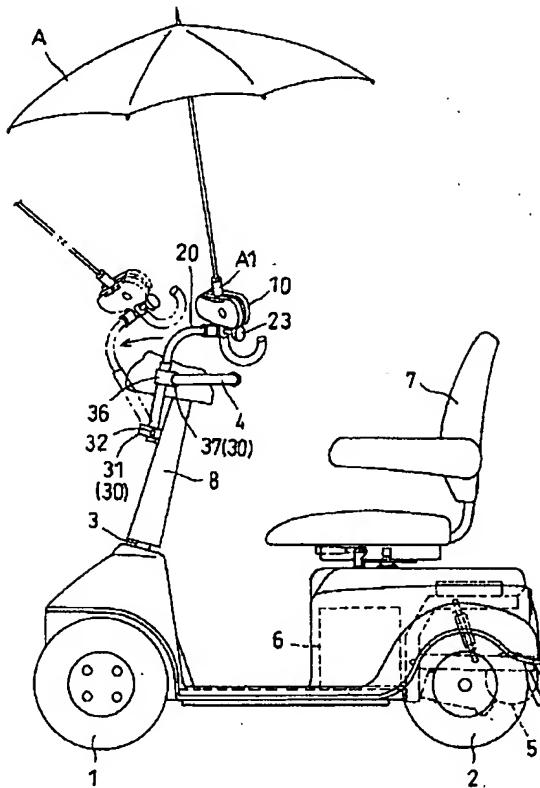
【図7】取付け部材の平面図

【図8】支持装置の平面図

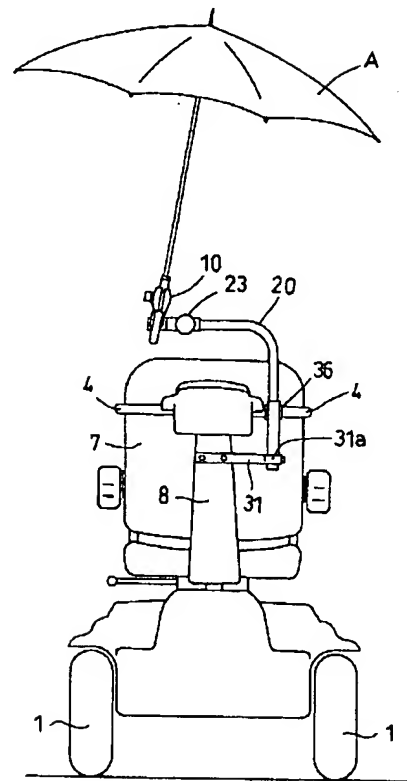
【符号の説明】

7	操縦座席
20	支持部材
30	取付け手段
31c	ストッパー部
32	連結手段
36	保持手段

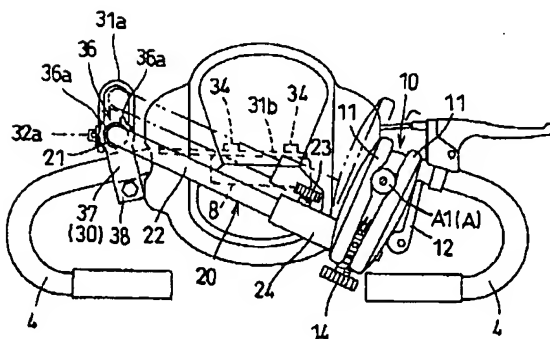
【図1】



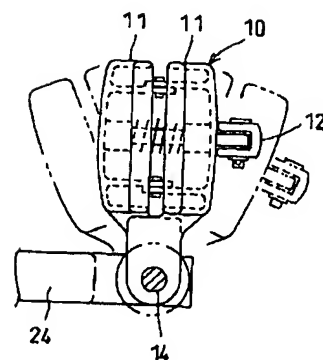
【図2】



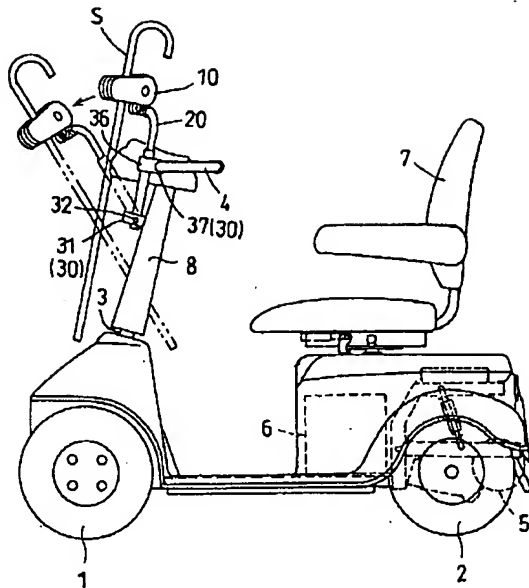
【図4】



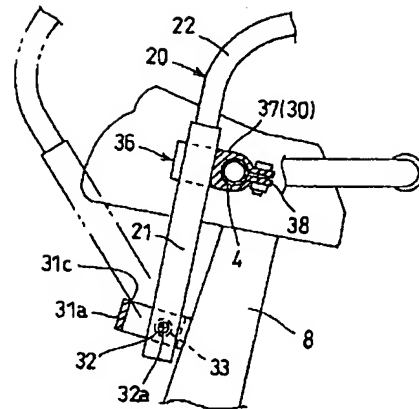
【図5】



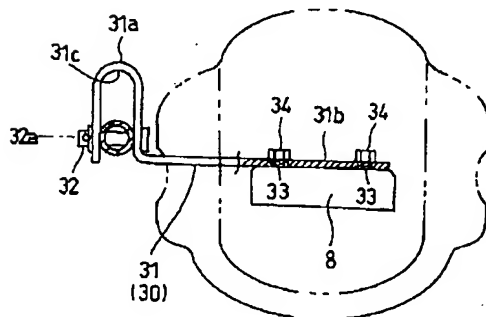
【図3】



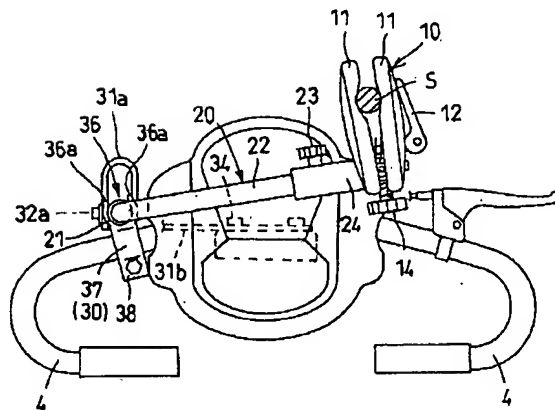
【図6】



【図7】



【図8】



フロントページの続き

(72)発明者 久保 信之
東大阪市水走2丁目2番27号 大和精工株
式会社内